



はじまるだより

2025年5月30日
(5 月 号)
第 129 号

中国地方整備局
土師ダム管理所

まもなく洪水期を迎えます

土師ダムでは、雨が降りやすくなる6月11日～10月15日の期間（「洪水期」といいます。）、ダム湖の貯水位を下げ、洪水を貯める空き容量を確保し、洪水に備えます。

○貯水位の調整について

①洪水期の貯留準備をします

洪水期まで、ダム湖の最高水位を標高242.9mまで下げ、貯水位がこれ以上高くなならないよう調整します。

②予備放流を行います

大雨が降り、洪水が見込まれるときには、貯水位を標高242.2mまで下げ、洪水を貯める容量を大きくします。

③事前放流を行います

記録的な大雨が降りそうなどときには、貯水位を標高240.73mまで下げ、さらに多くの洪水を貯められるよう、ダム湖の空き容量を増やします。

○洪水調節について

①ダムからの放流操作

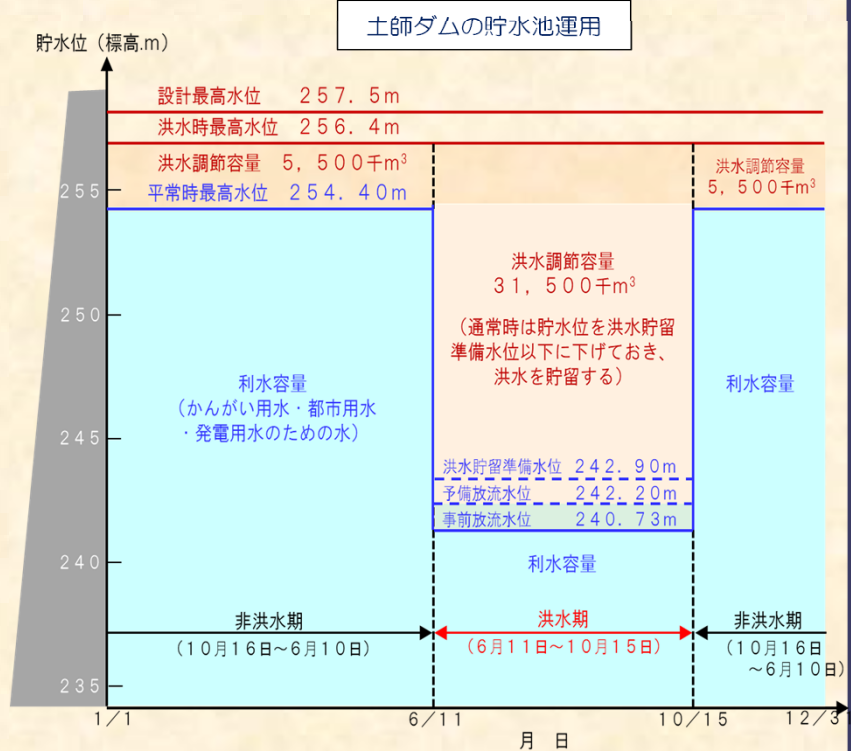
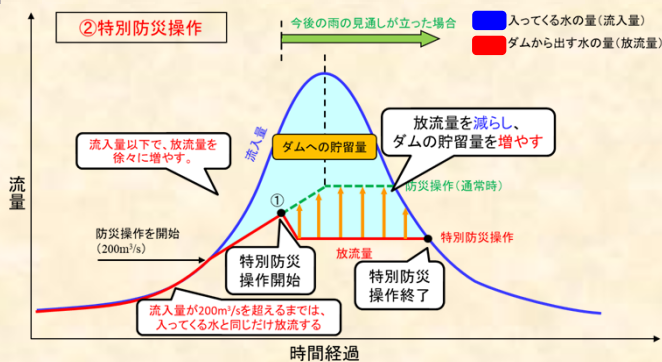
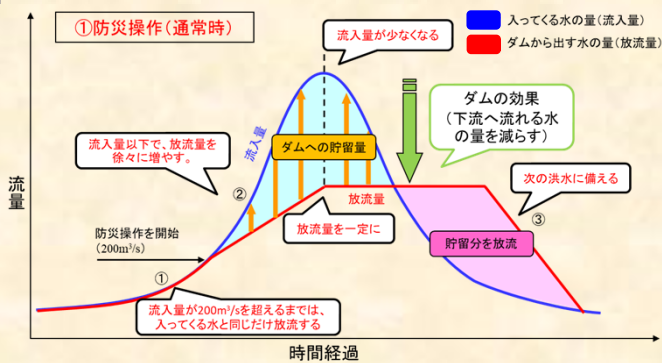
一 通常の降雨では、流入量＜放流量の放流を行います。

二 ダムの流入量が増えてくると、流入量以下で放流量を徐々に増やしていきます。

三 雨が止み、ダムの流入量が少なくなってくると、一定の放流量に切り替える操作を行います。また、次の洪水に備えるため、ダム下流河川の状態を確認しながら放流を行い、再度ダム湖の空き容量を確保します。

②特別防災操作

大雨によりダム下流で氾濫の恐れがある場合は、今後の降雨の見通しや、ダムの容量等の条件により、放流量を減らし、ダムに水を貯める操作を行います。



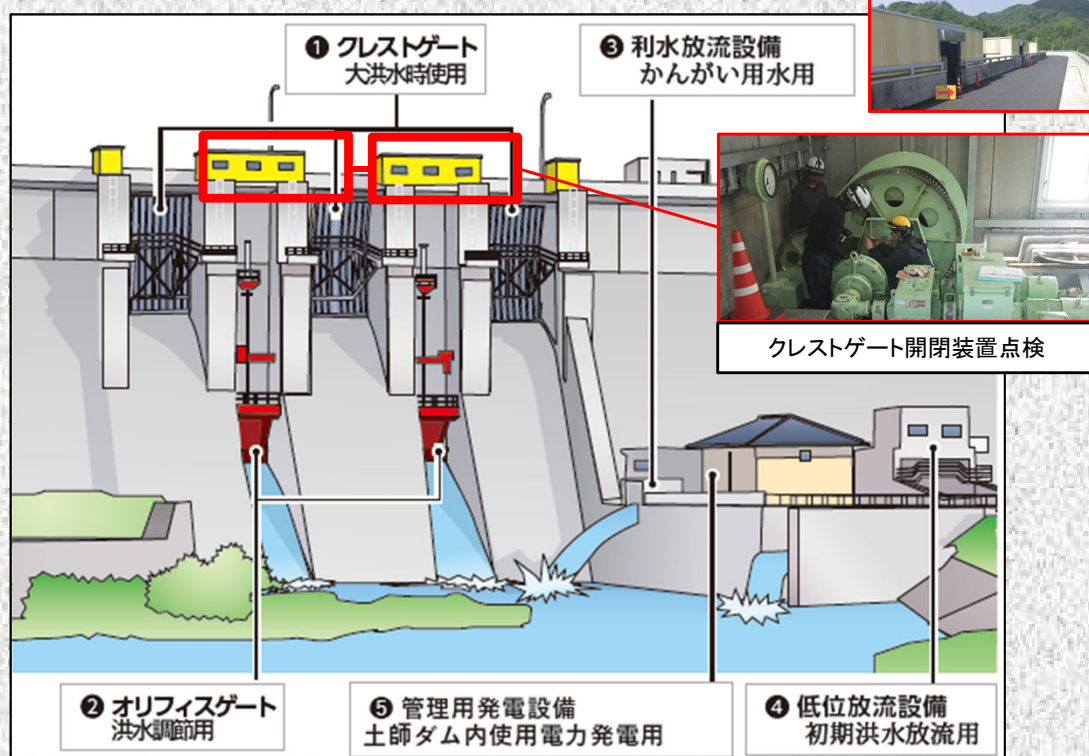
土師ダムのリアルタイムの貯水位や流入量・放流量など詳しい情報はこちら

川の防災情報 <http://www.river.go.jp>



ダム放流ゲートの点検作業を行っています

土師ダムでは洪水期を前にゲートの確実な動作を確認するために、ダムに5つある放流ゲートの点検作業を実施しています。



土師ダムでは定期的にダム主要設備であるゲート及び付帯設備の点検を実施していますので、堤頂道路を通行される際は十分ご注意ください。

点検箇所は右図①～⑤設備

土師ダム周辺及び下流域において定期的に施設の巡視を行っています

土師ダムでは一年間を通して、適正なダム管理を実施するため、定期的な巡視点検を行っています。

①ダム観測機器等の点検監視（原則開庁日）

監視ダム操作設備や気象、水位、雨量の観測機器の点検や通信設備の異常の有無を点検監視しています。

②ダム湖周辺の巡視（毎週）

ダム湖周辺の状況変化や管理区域内の監視をパトロール車に乗って行っています。

③ダム湖内の巡視（毎月）

ダム湖法面の状況や水上に浮かぶ管理設備の監視を巡視船から行っています。また、ダム堤体の見えない箇所も上流側から確認を行っています。

④ダム堤体内の巡視（毎週）

ダム堤体内部の通路を通り放流設備の異常の有無やダムと周辺地山の監視を行っています。

⑤水位・雨量観測所の巡視（毎月）

水位観測所2箇所と雨量観測所5箇所の巡視を行っており、各施設の異常の有無や観測機器の動作状況を点検監視しています。

⑥下流警報区間の巡視（毎月）

土師ダムから放流する場合、下流河川の安全を確認するためのパトロールを行います。その際、通行困難な区間に警報所からのアナウンスやサイレンが鳴るように日頃から点検監視を行っています。



ダム下流広場から点検



巡視船からのダム点検

八千代湖の水質（4月）

土師ダム湖心の水質(mg/L)

	COD(全層)		総窒素(表層)		総リン(表層)	
環境基準	3.0		0.43		0.018	
3月	2.1	○	0.70	×	0.017	○
4月	2.9	○	1.31	×	0.021	×

ダム周辺の観光客数（5月）

令和7年5月 11,090人



HAJI-DAM



国土交通省中国地方整備局 土師ダム管理所

広島県安芸高田市八千代町土師369-24

TEL : 0826-52-2455

E-MAIL : haji@cgr.mlit.go.jp

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/haji>

X (旧Twitter) : @mlit_hajimaru